



前職は、こんなことやってました



結城 崇 / Takashi Yuki

株式会社エクサウィザーズ CareWiz事業部 CareWiz企画部 ハナストグループ エバンジェリスト
一般社団法人 全国介護事業者連盟 生産性向上推進委員会 AIR介護（介護DX）推進検討部会 副部会長（ケアテック代表）
一般社団法人 日本ケアテック協会 理事

パナソニック(株)の半導体部門にて、デジタルAV等の商品企画、ソリューション営業に従事。社長PJのインド事業開発センター立上に参画し、社会課題になりつつある高齢者介護事業機会を発見、新規事業開発に従事。

2019年、株式会社エクサウィザーズへチームで参画。CareTech部門にて、ユマニチュード研修事業、在宅介護者支援プロジェクト、介護現場革新に関わるケアイノベーションコンサルやプロダクトR&Dに従事。

パナソニック エイジフリー(株)へ出向、介護サービス部門にて新規事業～品質～経営管理に至る様々な部門責任者歴任。

2020年7月から、CareWiz「ハナスト」プロダクトオーナーとしてプロダクト企画開発チームを立上、現在は、エバンジェリスト＝伝道者として介護ICTの普及促進・介護DX推進に従事。



「話す」だけで、
介護の仕事を
シンプルに。

ハナストは、介護記録、連絡、申し送りなど、
介護スタッフの間接業務をAI x 音声入力でサポートする、
現場の声から生まれたAIアプリです。

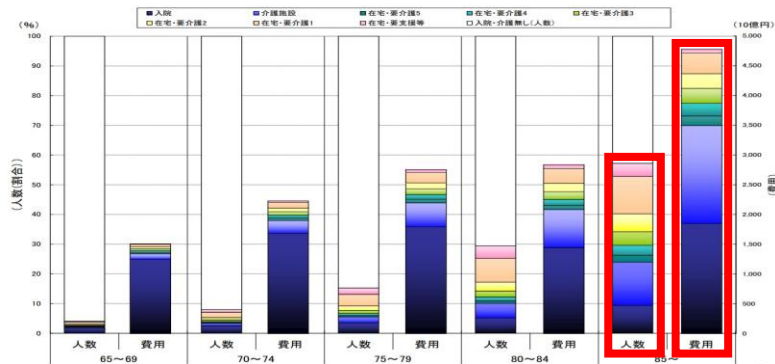


出展：<https://hanasuto.carekarte.jp>

出展：<https://www.carekarte.jp/seminar/7991>

長生きによる医療・介護費は増大

高齢期の医療(入院)・介護サービスの利用者の割合及び費用構成



(注1)入院の費用は一般診療費(入院)、「入院時食事療養費」の合計を計上している。
(注2)入院外の費用は一般診療費(入院外)、「薬局調剤費」「訪問看護医療費」の合計を計上している。
(注3)「在宅介護支援」に係る費用は計上していない。(資料)国勢調査(平成17年)、高齢者調査(平成17年)、介護給付費実態調査報告(平成17年度)、国民医療費(平成17年度)

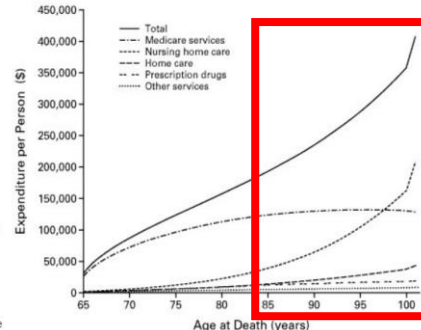
47

Cumulative Health Care Expenditures from the Age of 65 Years until Death, According to the Type of Health Service and the Age at Death.
(死亡時年齢階級別・サービス別 65歳以降死亡時までの累積医療・介護費)

Age at Death (yr)	Mean Expenditure					
	ALL SERVICES	MEDICARE COVERED SERVICES PLUS COST SHARING	NURSING HOME CARE	HOME CARE	PRESCRIPTION DRUGS	OTHER SERVICES
All persons >65†	164,505	105,342	34,285	11,428	9,546	3,984
65	31,181	26,261	1,751	2,024	1,073	171
70	87,316	72,382	5,829	3,658	3,564	1,762
75	123,823	96,459	12,168	5,614	6,681	2,901
80	157,993	112,857	22,529	8,909	9,656	3,952
85	193,727	123,722	39,809	13,492	12,335	4,969
90	235,369	139,042	44,665	20,019	14,667	5,976
95	287,980	152,341	104,069	27,948	16,634	6,988
100	358,174	199,918	163,563	37,476	19,214	8,011
>101	407,625	228,617	207,926	42,390	19,013	8,579

1996年時点で、Medicare対象者(65歳以上高齢者)について、65歳以上死亡までの累積医療費(Medicare)、累積施設ケア費(Nursing home care)、累積在宅ケア費(Home care)等を調査したもの。施設介護費と在宅ケア費はMedicareによってカバーされていない。

出典：The Effect of Longevity on Spending for Acute and Long-Term Care
Brenda C. Spillman, Ph.D., and James Lubitz, M.P.H.
New England Journal of Medicine. 2000; 342:1409-1415

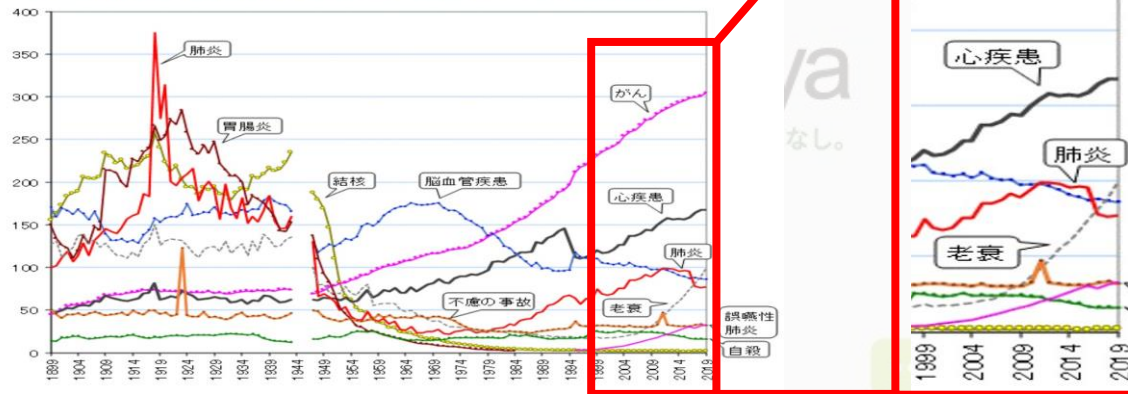


48

出展：2021 年9月 16 日経団連 社会保障委員会、医療・介護改革部会 合同会合
「2040 年の社会保障～医療・介護を中心に～」上智大学総合人間科学部教授 香取 照幸様 講演・資料より抜粋

主要死因が「老衰」になる

主要死因別死亡率の長期推移(1899年～2019年) 出典:厚生労働省人口動態統計

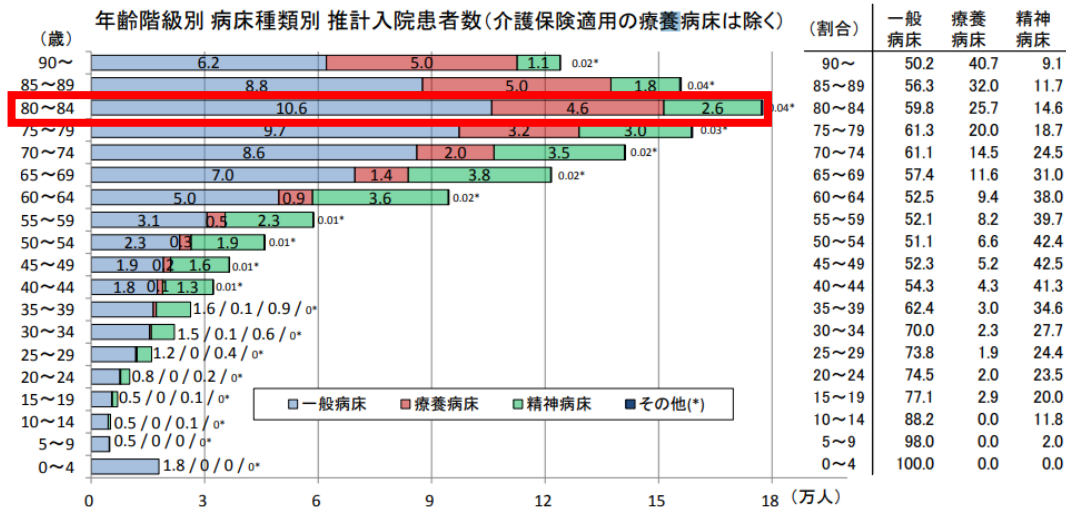


出展: 2021年9月16日 日経団連 社会保障委員会、同医療・介護改革部会 合同会合
「2040年の社会保障～医療・介護を中心に～」上智大学総合人間科学部教授 香取 照幸様 講演・資料より抜粋

入院患者数は80～84歳がピーク

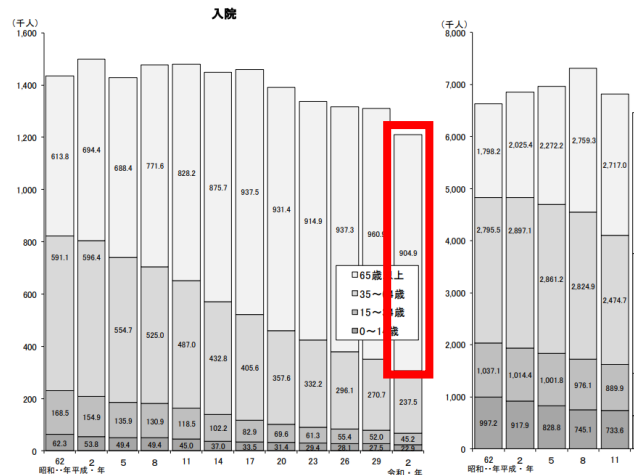
年齢階級別、病床種類別の推計入院患者数について

- 年齢階級別の推計入院患者数は80～84歳がピークとなり、85歳以上になると減少となる。
- 80～84歳では一般病床が約60%、療養病床が約26%、精神病床が約15%。
- 90歳以上では一般病床が約50%、療養病床が約41%、精神病床が約9%。
- 療養病床の占める割合は高齢になるほど大きい。



※ 平成26年患者調査(厚生労働省)により作成。
※ 病院、一般診療所の合計。介護保険適用の療養病床は除いた。その他(*)とは感染症病床、結核病床のことである。

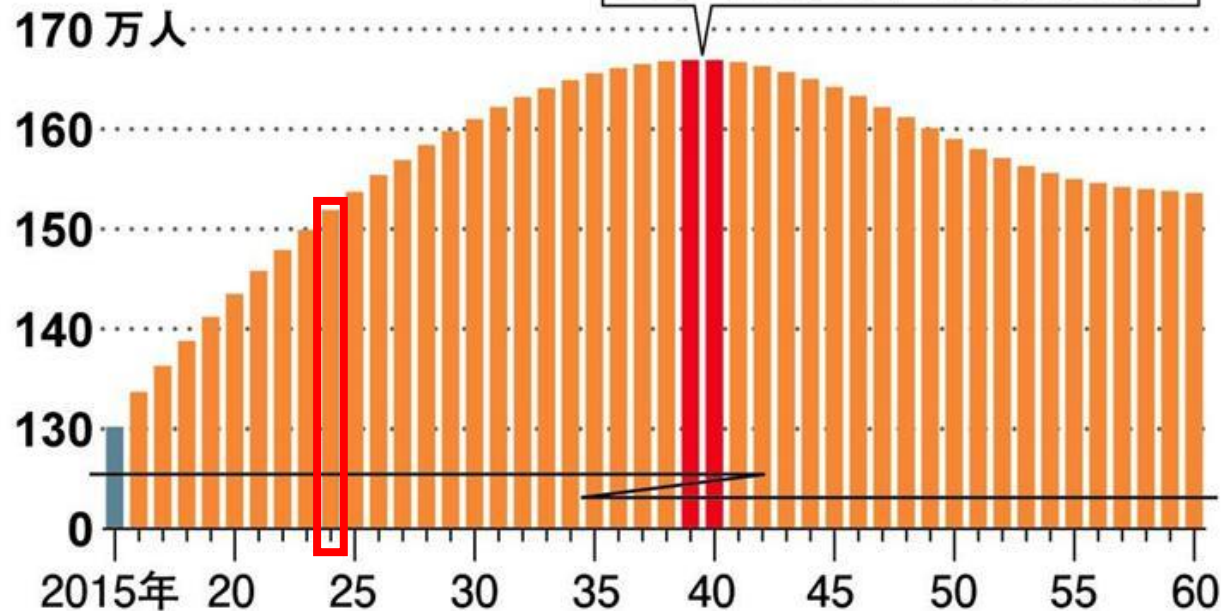
図2 年齢階級別にみた推計患者数の年次推移



注：平成23年は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

これから看取りがピークを迎える

死亡者数の将来推計



2015年は厚生労働省の推計から、2016年以降は国立社会保障・人口問題研究所の推計から

まん中でケアする人をおもてなし。

介護・看護職員だけではなく周囲を巻き込み、そして、支える時代へ
(チームケア・集中ケア・個別ケアの実現)

ケアに
関わる人を
最大化

専門
職能を
最大化

ウェル
ビーイング
をより
高める

今も、人員不足が叫ばれる介護業界は
2040年度には、△81万人の介護・看護職員が必要とされています。

Vision

まん中でケアする人をおもてなし。

我々は、医療・介護の現場で、働くエッセンシャルワーカーを全力でサポート。

超高齢社会に伴う人材不足が進む中、ケアをする人々が、自信をもって活躍できる世界を実現していきます。

Mission

ケアする人により良い意思決定ができる情報（選択肢）を必要なタイミングで届けること

日々膨大なコミュニケーションが必要な介護現場において、AI・IOT・ICTなどのデジタル技術を取り入れ、ケアする人により良い意思決定ができる情報（選択肢）を必要なタイミングで届けることで、介護する人もされる人も笑顔にすることが目標です。

Value

ドメイン知識 × テクノロジーで答えを出す

我々は医療・介護領域に長年携わってきた専門家集団であり、利用者からも、ケアする人からも選ばれる、最高峰の介護施設と繋がってきました。

我々はこの最高峰の施設で行われている介護領域の知識を、テクノロジーとデザインの力を使って、全国の介護施設へ広げていきます。

1. 人が足りず、忙しい。ICT機器が導入されても、使いこなせず楽にならない

→ 法人、事業所ごとに最適な機器の組み合わせ提案と導入、現場スタッフ目線での活用伴走支援を行うほか、誰でも使いこなせる、圧倒的なUI・UXを備えたアプリケーションを提供します。

2. 仮に忙しい毎日から余裕ができたとしても、何を始めるべきかが分からない

→ 利用者の自立支援のために、BIツールを用いて法人単位、事業所単位、利用者単位で行うべき選択肢と優先順位を明示します。そして、結果が出るまで伴走して、見届けます。

3. 専門知識や経験に乏しく、どのようにケアをすればよいのか不安がある

→ ケアをする人の専門性を高めることは重要課題と認識しています。自立支援介護やDX活用にあたっての具体的な教育プログラムを提供、実施します。

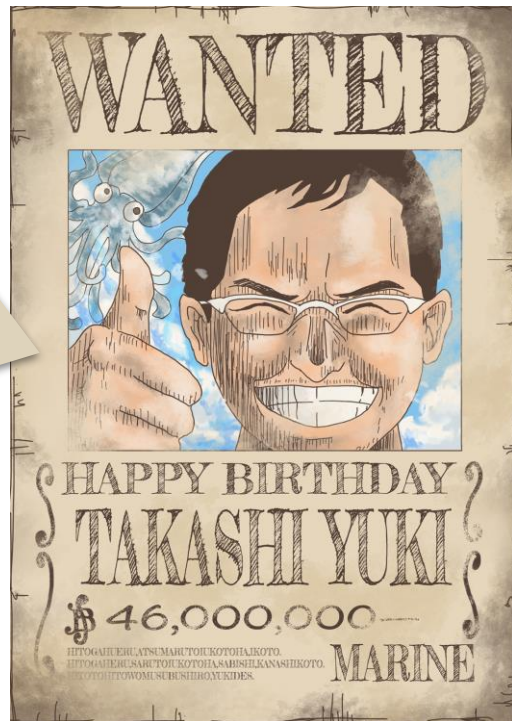
4. キャリアに不安がある

→ 専門性を高め、生産性向上とアウトカムの両方を実現する過程で、年収1千万円の介護職の方をつくります。関わった方々が称えられる表彰や報奨制度を設けて、モチベーションの維持向上を後押しするとともに、歳を重ねても働き続けられる環境をつくります。

介護に答えを出したいんや！

結城 崇 Founder、代表取締役 CEO

電機メーカの半導体部門で商品企画、営業に従事。同インド部門の新規事業開発にて、介護という社会課題解決が自身の使命であることを悟り、同介護部門で、責任者歴任。AIベンチャーへ参画。ケアイノベーションコンサル、AIアプリプロダクトオーナー、現在は介護ドメインスペシャリストとして、介護ソフトメーカへ出向、団体 理事や委員を務めながら、エバンジェリスト＝伝道者として介護ICTの普及促進・介護DX推進に従事。



介護テクノロジー定着可視化の取組



【2023/10/11】

介事連 全国大会
in 東京 2023 分科会



3/20

障がい分野発表除く

【2023/10/28】

老施協 全国大会
ロボット・ICTシンポジウム



1/3

【2023/2/7】

厚生労働省
介護ロボットの開発・実証・普及の
プラットフォーム事業
介護ロボット導入セミナー

卒業できるデイサービス
と
介護テクノロジー活用

効果的な導入・活用と
チームケアの実践

事業所が行うべき判断とは？

3/3

主催者発表♪

効果可視化のお手伝いしています

会社概要

ビジョン	まん中でケアする人をおもてなし。
ミッション	ケアする人により良い意思決定ができる情報（選択肢）を必要なタイミングで届けること。
事業内容	人材不足が深刻化する介護分野の「産業化」と「生産性向上」を達成し、持続可能な介護保険制度の確立に向けた 1) アウトソーシングサービス DX/UXコンサル・調査分析・データ活用コンサル・アプリ企画・開発コンサル 2) プロダクト企画および提供
商号	株式会社 最中屋
所在地	京都市中京区壬生檜町6 (MAP)
創業	2019年4月11日
設立	2022年8月16日
役員	CEO 結城崇、CIO 大槻俊知、CLO 西野良和
メンバー	14名
グループ会社	株式会社自立支援介護DX
主な取引先実績 ※2024年3月15日 現在	国立大学法人京都大学医学部附属病院医療情報企画部、株式会社三菱総合研究所 株式会社アズパートナーズ、社会福祉法人弘陵福祉会、社会福祉法人ときわ会 ウェルコンサル株式会社、エニシア株式会社、KAERU株式会社 株式会社エブリハ、ネオス株式会社、株式会社クラブネッツ、株式会社TKケア



業務を「見える化」して、
改善内容を自動提案。

ハカルトは、タイムスタディを行うことにより、
自動で業務改善提案を行うアプリです。



令和6年介護報酬改定 生産性向上推進体制加算の取得
人員配置基準の特例的な柔軟化 に対応！

生産性向上推進体制加算とは？

3. (2) ③ 介護ロボットやICT等のテクノロジーの活用促進①

概要

【短期入所系サービス★、居住系サービス★、多機能系サービス★、施設系サービス】

- 介護現場における生産性の向上に資する取組の促進を図る観点から、介護ロボットやICT等のテクノロジーの導入後の継続的なテクノロジーの活用を支援するため、利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や必要な安全対策を講じた上で、見守り機器等のテクノロジーを1つ以上導入し、生産性向上ガイドラインの内容に基づいた業務改善を継続的に行うとともに、一定期間ごとに、業務改善の取組による効果を示すデータの提供を行うことを評価する新たな加算を設けることとする。【告示改正】
- 加えて、上記の要件を満たし、提出したデータにより業務改善の取組による成果が確認された上で、見守り機器等のテクノロジーを複数導入し、職員間の適切な役割分担（いわゆる介護助手の活用等）の取組等を行っていることを評価する区分を設けることとする。【告示改正】

単位数

<現行>
なし

<改定後>

生産性向上推進体制加算 (Ⅰ) 100単位/月 (新設)
生産性向上推進体制加算 (Ⅱ) 10単位/月 (新設)

3. (2) ③ 介護ロボットやICT等のテクノロジーの活用促進②

算定要件等

【生産性向上推進体制加算 (Ⅰ)】 (新設)

- (Ⅱ) の要件を満たし、(Ⅱ) のデータにより業務改善の取組による成果 (※1) が確認されていること。
 - 見守り機器等のテクノロジー (※2) を複数導入していること。
 - 職員間の適切な役割分担（いわゆる介護助手の活用等）の取組等を行っていること。
 - 1年以内ごとに1回、業務改善の取組による効果を示すデータの提供（オンラインによる提出）を行うこと。
- 注：生産性向上に資する取組を従来より進めている施設等においては、(Ⅱ) のデータによる業務改善の取組による成果と同等以上のデータを示す等の場合には、(Ⅱ) の加算を取得せず、(Ⅰ) の加算を取得することも可能である。

【生産性向上推進体制加算 (Ⅱ)】 (新設)

- 利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の開催や必要な安全対策を講じた上で、生産性向上ガイドラインに基づいた改善活動を継続的に行っていること。
- 見守り機器等のテクノロジーを1つ以上導入していること。
- 1年以内ごとに1回、業務改善の取組による効果を示すデータの提供（オンラインによる提出）を行うこと。

(※1) 業務改善の取組による効果を示すデータ等について

- (Ⅰ) において提供を求めるデータは、以下の項目とする。
 - ア 利用者のQOL等の変化 (WHQ-5等)
 - イ 総業務時間及び当該時間に含まれる超過勤務時間の変化
 - ウ 年次有給休暇の取得状況の変化
 - エ 心理的負担等の変化 (SRS-18等)
 - オ 機器の導入による業務時間（直接介護、間接業務、休憩等）の変化 (タイムスタディ調査)
 - (Ⅱ) において求めるデータは、(Ⅰ) で求めるデータのうち、アからウの項目とする。
- (Ⅰ) における業務改善の取組による成果が確認されていることは、ケアの質が確保（アが維持又は向上）された上で、職員の業務負担の軽減（イが短縮、ウが維持又は向上）が確認されることをいう。

(※2) 見守り機器等のテクノロジーの要件

- 見守り機器等のテクノロジーとは、以下のアからウに掲げる機器をいう。
 - ア 見守り機器
 - イ インカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器
 - ウ 介護記録ソフトウェアやスマートフォン等の介護記録の作成の効率化に資するICT機器（複数の機器の連携も含め、データの入力から記録・保存・活用までを一体的に支援するものに限る。）
- 見守り機器等のテクノロジーを複数導入するとは、少なくともアからウまでに掲げる機器は全て使用することであり、その際、アの機器は全ての居室に設置し、イの機器は全ての介護職員が使用すること。なお、アの機器の運用については、事前に利用者の意向を確認することとし、当該利用者の意向に応じ、機器の使用を停止する等の運用は認められるものであること。

介護の無駄を見つけ出せないか？

介護士が足りず、いつも業務に追われている。介護助手との役割分担ができていない。どのICTを導入したら良いかわからない。そんな課題に自動で改善提案をし、利用者さんと向き合う時間を増やすのが「ハカルト」です。

 monakaya
まん中でケアする人をおもてなし。



タイムスタディ調査の簡易化・効率化



タイムスタディといえば、スタッフの各業務をストップウォッチで計測し、紙やエクセルシートに記入するため、現場に大きな負担をかけるものでした。ハカルトでは、わずか2タップでタイムスタディ調査ができるアプリ」として設計されていますが、この度、1タップ記録機能を開発しました



タイムスタディを行う効果

タイムスタディ調査により「業務が見える化」できると、、、

①意思決定がしやすくなる

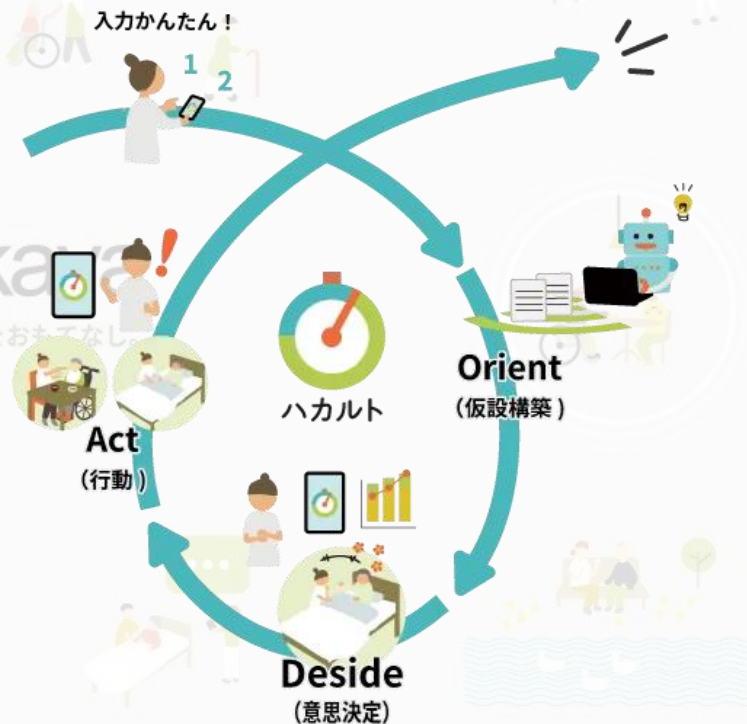
②目標設定、評価、改善活動を回しやすくなる

③職員間のコミュニケーションがしやすくなる

ハカルトで実現したい姿



monakaya
まん中でケアする人をおもてなし



ハカルトの特徴 (特許出願済)

1. タイムスタディ調査の簡易化・効率化

わずか1タップでタイムスタディ調査ができるアプリです。

施設系・居住系・多機能系に加えて、
在宅系サービスでのタイムスタディにも対応しています。

※地域包括にも対応、看護分野にも対応予定



1タップ
記録



2. 要求される様式に合わせた帳票出力

様式で示された24業務項目に対応しています。

余裕時間について、時間を自動的に抽出・確認できる機能
を開発しました。



帳票
出力



3. 業務改善の自動提案

タイムスタディの結果を用いて、
適切な機器をレコメンドする機能について開発中です。



改善
提案

あなたの事業所への適切な機器は？			
作業の種類	時間数値	回数値	ツール又はサービス
体位交換	60分	8回	エアマット
夜間巡回	110分	8回	見守り機器
実施記録	100分	20回	介護記録ソフト
申し送り	40分	2回	チャットツール
掃除	55分	3回	掃除ロボット
待機レクリエーション	60分	2回	待機サービス(外送)

開発中

職員毎にURLを発行します

法人名

テストの森

氏名

テスト太郎

パスワード

ログイン

2024年9月

2日 (月)

業務を選ぶと、記録をします。

移動

移乗

体位変換

排泄

一般浴

機械浴

更衣

整容

会話

生活支援

問題対応

食事

機能訓練

医療処置

診察対応

与薬対応

他直接

巡回移動

記録

連絡調整

アセス

計画

見守準備

準備充電

教育指導

配膳下膳

入浴準備

リネン

居室清掃

感染対策

他間接

見守り

休憩待機

その他

FREE 余暇時間

タイムスタディ

記録の確認

キャンセル

保存して終了

食事

01:58

2024年9月

2日 (月)

新規追加・変更する時間を選択してください。

13:00

13:10

13:20

13:30

13:40

13:50

移動

余暇時間

移動

食事

機能訓練

医療処置

移動

勤務終了

タイムスタディ

記録の確認

設定

ハカルトの機能

- 管理項目

事業所、職員、勤務時間パターン
機器（種別・メーカー・機器名/型番）

- 使用可能な端末

施設端末と個人端末（セキュリティレベルを切替えて運用可能）
対応OS：Android、iOS

- 出力可能な帳票

生産性向上推進体制加算で提出が要求される様式

別紙1 生産性向上推進体制加算に関する取組の実績報告書

別添4 職員向けタイムスタディ調査票

特定施設における人員配置基準の特例的な柔軟化で要求される様式

別紙2 特定施設等における生産性向上に先進的に取り組む場合における
人員配置基準の特例的な柔軟化の適用に係る届出書(調査結果)

別添1 職員向けタイムスタディ調査票

事業所
管理も

スマホ
端末で

帳票
作成



monakaya
まん中でケアする人をおもてなし。

調査向け調査票						別添3
海防系				調査番号		記入日
				年		月

情報提供						
性別	1.男	2.女	年齢範囲	17歳代・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代～	職業	記入日
役員 （取締役等）	1.取締役	2.常務取締役	3.一任職	4.その他		3

2. 調査項目の回答						
※ 調査票の記入は、調査票の裏面に記載されている「調査票の記入方法」に従って行ってください。						
調査項目	1	2	3	4	5	6
1. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
2. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
3. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
4. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
5. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
6. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
7. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
8. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
9. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
10. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
11. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
12. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
13. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
14. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
15. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
16. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
17. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
18. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
19. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
20. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6

3. 調査項目の回答（※ 調査票の裏面に記載されている「調査票の記入方法」に従って行ってください。）						
調査項目	1	2	3	4	5	6
1. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
2. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
3. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
4. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
5. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
6. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
7. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
8. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
9. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
10. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
11. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
12. 前回の調査結果	1	2	3	4	5	6
13. 前回の調査結果						

● 報告書の自動作成

● 未記入確認

● 余裕時間の自動抽出

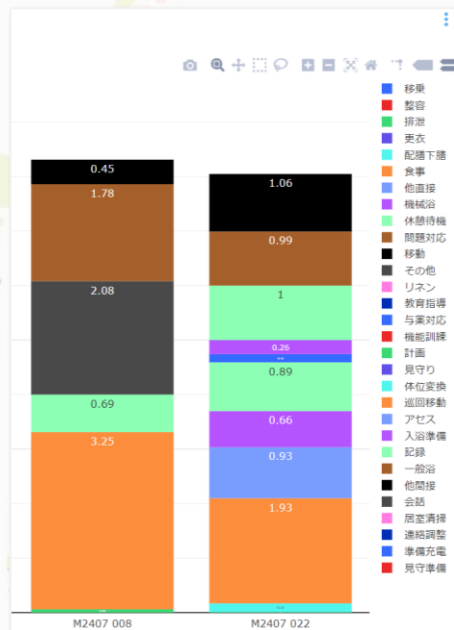
前回との比較入力		基本入力	項目設定
1. 項目名	○	○	○
2. 入力項目数	○	○	○
3. 入力値	○	○	○
4. 属性	○	○	○
5. 入力値	○	○	○
6. 属性	○	○	○
7. 属性	○	○	○
8. 属性	○	○	○
9. 属性	○	○	○
10. 属性	○	○	○
11. 属性	○	○	○
12. 属性	○	○	○
13. 属性	○	○	○
14. 属性	○	○	○
15. 属性	○	○	○
16. 属性	○	○	○
17. 属性	○	○	○
18. 属性	○	○	○
19. 属性	○	○	○
20. 属性	○	○	○
21. 属性	○	○	○
22. 属性	○	○	○
23. 属性	○	○	○
24. 属性	○	○	○
25. 属性	○	○	○
26. 属性	○	○	○
27. 属性	○	○	○
28. 属性	○	○	○
29. 属性	○	○	○
30. 属性	○	○	○
31. 属性	○	○	○
32. 属性	○	○	○
33. 属性	○	○	○
34. 属性	○	○	○
35. 属性	○	○	○
36. 属性	○	○	○
37. 属性	○	○	○
38. 属性	○	○	○
39. 属性	○	○	○
40. 属性	○	○	○
41. 属性	○	○	○
42. 属性	○	○	○
43. 属性	○	○	○
44. 属性	○	○	○
45. 属性	○	○	○
46. 属性	○	○	○
47. 属性	○	○	○
48. 属性	○	○	○
49. 属性	○	○	○
50. 属性	○	○	○
51. 属性	○	○	○
52. 属性	○	○	○
53. 属性	○	○	○
54. 属性	○	○	○
55. 属性	○	○	○
56. 属性	○	○	○
57. 属性	○	○	○
58. 属性	○	○	○
59. 属性	○	○	○
60. 属性	○	○	○
61. 属性	○	○	○
62. 属性	○	○	○
63. 属性	○	○	○
64. 属性	○	○	○
65. 属性	○	○	○
66. 属性	○	○	○
67. 属性	○	○	○
68. 属性	○	○	○
69. 属性	○	○	○
70. 属性	○	○	○
71. 属性	○	○	○
72. 属性	○	○	○
73. 属性	○	○	○
74. 属性	○	○	○
75. 属性	○	○	○
76. 属性	○	○	○
77. 属性	○	○	○
78. 属性	○	○	○
79. 属性	○	○	○
80. 属性	○	○	○
81. 属性	○	○	○
82. 属性	○	○	○
83. 属性	○	○	○
84. 属性	○	○	○
85. 属性	○	○	○
86. 属性	○	○	○
87. 属性	○	○	○
88. 属性	○	○	○
89. 属性	○	○	○
90. 属性	○	○	○
91. 属性	○	○	○
92. 属性	○	○	○
93. 属性	○	○	○
94. 属性	○	○	○
95. 属性	○	○	○
96. 属性	○	○	○
97. 属性	○	○	○
98. 属性	○	○	○
99. 属性	○	○	○
100. 属性	○	○	○

ハカルトの業務分析機能

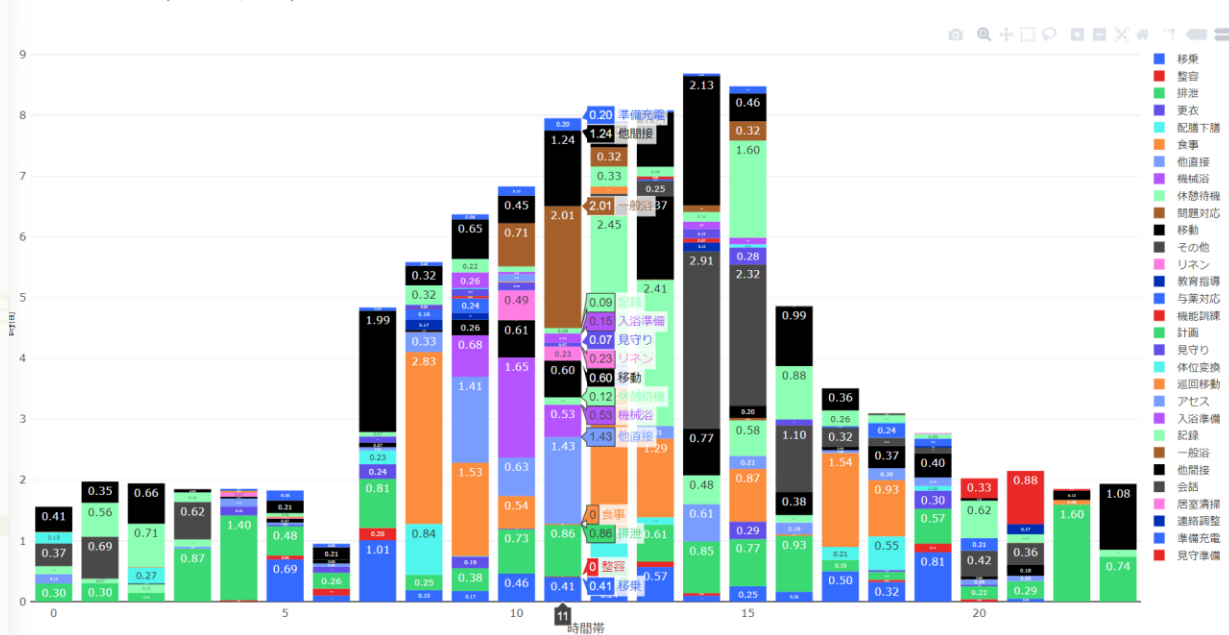
業務ごとの所要時間の可視化

エリア別、職種別、分類・項目別に分解して分析が可能になります。

開発済



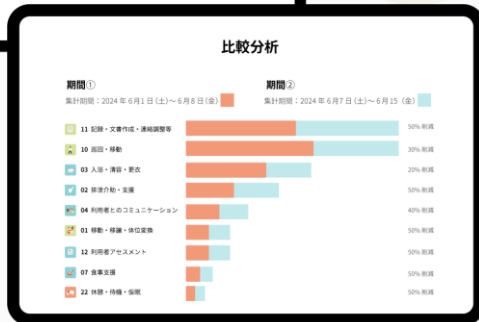
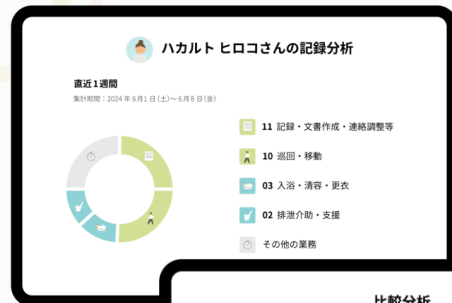
4. 時間毎の業務時間分布(事業所&職種&期間)



ハカルトの業務改善の自動提案

タイムスタディの結果を用いて
適切な機器や介護助手をレコメンドする機能について開発中です。

開発中



改善
提案

あなたの事業所への適切な機器は？

作業の種類	時間閾値	回数閾値	ツール又はサービス
体位交換	60分	8回	エアマット
夜間巡回	110分	8回	見守り機器
実施記録	100分	20回	介護記録ソフト
申し送り	40分	2回	チャットツール
掃除	70分	3回	掃除ロボット
体操レクリエーション	60分	2回	体操サービス(外注)

※課題の定性分析を加味
オペレーション改善
研修も提案検討中

ハカルト導入事業者を伴走支援

「義務化される生産性向上委員会をどのように運営する？」に答える
生産性向上委員会の活動を支援するコミュニティを【11月までに】開設予定



ハカルトコミュニティ概念図

料金プラン

- ・ 特養
- ・ 老健
- ・ 介護医療院

月額(税抜き)

10,000円



- ・ 有料老人ホーム
- ・ サ高住
(特定施設含む)

月額(税抜き)

8,000円



- ・ 短期入所
- ・ 小多機
- ・ デイ
- ・ 訪問介護
- ・ GH
- ・ 看多機
- ・ デイケア
- ・ 訪問看護

月額(税抜き)

5,000円



- ・ 地域密着デイ
- ・ 認知症デイ
- ・ 訪問入浴
- ・ 居宅
- ・ 訪問リハ
- ・ 地域包括

月額(税抜き)

3,000円



初期費用 100,000円 (税抜き)

はじめてハカルトを導入いただく事業所向けのエントリープランをご用意

月額 3ヵ月無料 + 初期費用 5万円



「ハカルト」：先着100法人に令和6年度中、タイムスタディ調査～帳票出力機能を無償提供

令和6年度介護報酬改定で生産性向上推進体制加算・特定施設等における人員配置基準の特例的な柔軟化の事務処理を強力にサポート

最中屋 2024年3月26日 09時00分



ハカルト

業務を「見える化」して、
改善内容を自動提案。

ハカルトは、タイムスタディを行うことにより、
自動で業務改善提案を行うアプリです。



令和6年度介護報酬改定 生産性向上推進体制加算の取得
人員配置基準の特例的な柔軟化 に

無償
対応



免責事項

本資料に含まれる文字、数値、画像、データその他の情報に関して、正確な情報を記載するように努めておりますが、時間の経過により情報が古くなること、技術の進歩及び社会環境の変化等により、必ずしも適切な記載とならない場合があります。本資料内容の正確性および完全性は保証しておりません。

従って、本資料に基づき被ったいかなる損害についても、弊社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。また、本資料の内容は、予告なく変更し、または廃止する場合がございます。

その他、本資料において、適宜他の情報（URL等のリンクを含みますがこれらに限られません）を参照する場合がございます。この場合につきましても、弊社が管理するものではなく、参照先の真偽等を含め弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

なお、本資料に記載された内容の権利（著作権や肖像権等を含みますがこれらに限られません）は、各権利保有者に帰属します。許諾なき無断転載や販売等の行為は固く禁じております。